



越水により新丁本線が湛水

一級河川

たきやがわ

滝谷川災害関連事業

再度災害の防止に向けて

H17.8.10～16豪雨



右岸新丁本線に越水



新潟県 土木部

H18.2.15 作成

■ 事業概要

■ 事業名：災害関連事業

■ 事業方針

- ①再度災害の防止
- ②整備目標規模 $Q=90 \text{ m}^3/\text{s}$ (H17.8.10 実績)
- ③景観、および自然環境に配慮した河川整備

■ 被災状況および被災原因

- ①被災状況 越水による浸水被害、水田の冠水被害、河床洗掘による護岸崩壊
- ②被災流量 $Q=90 \text{ m}^3/\text{s}$
- 現況流下能力 $Q=50 \text{ m}^3/\text{s}$
- ③被災原因 現況河道の河積狭小による流下能力不足

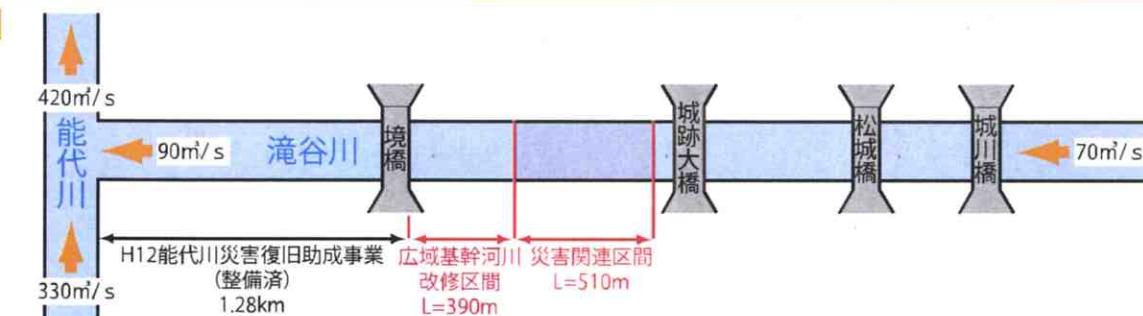
■ 整備方針

河道拡幅を実施することで、洪水を安全に流下させ周辺および下流域における浸水被害を防止し、民生の安定を図ります。

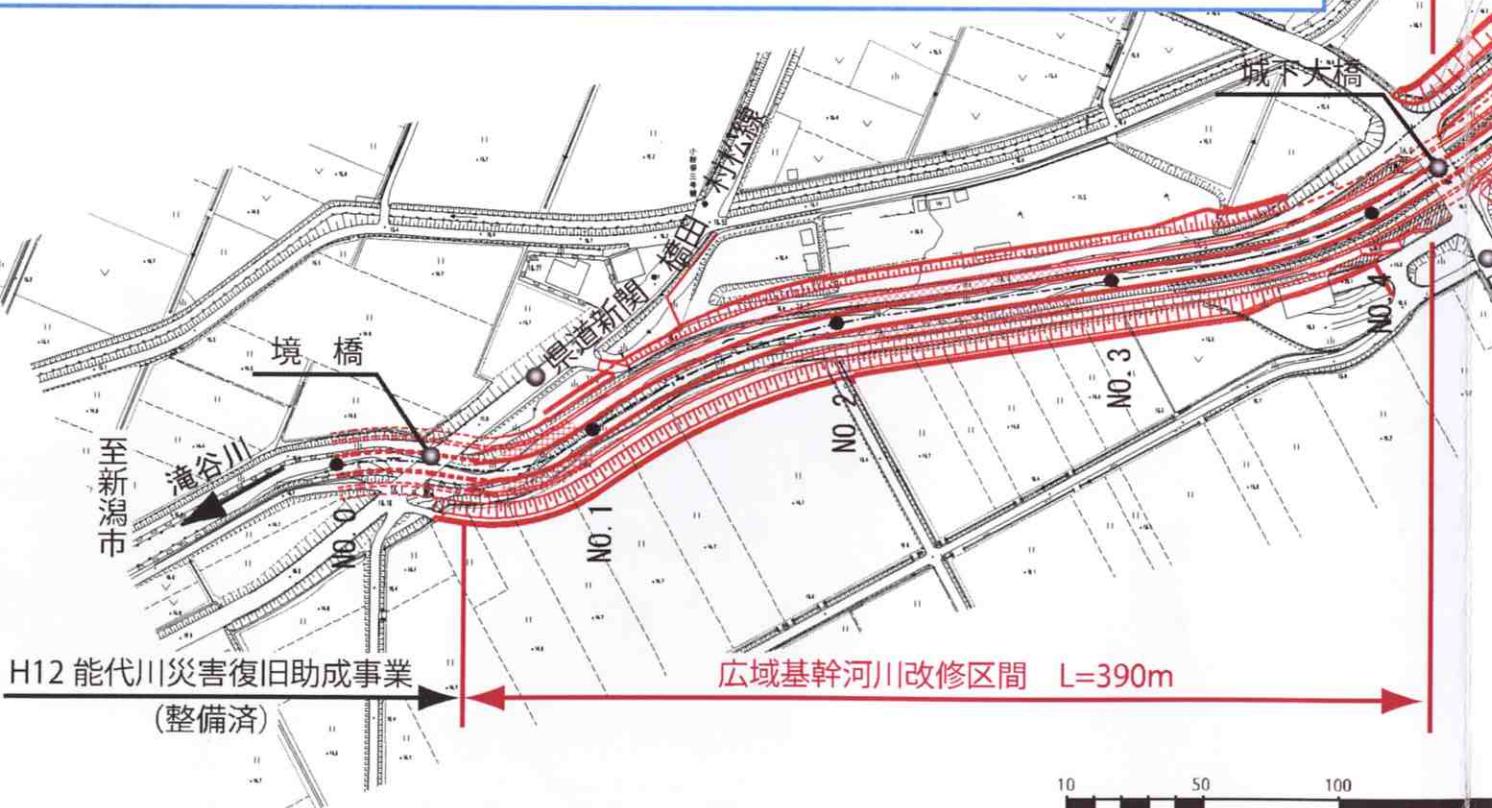
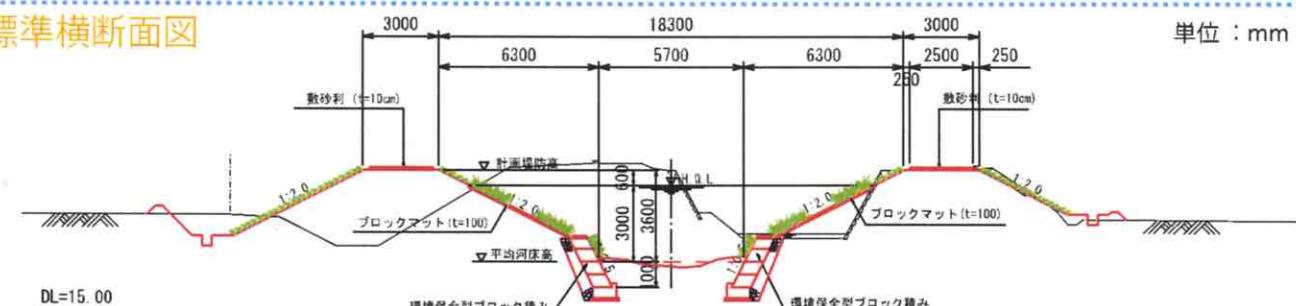
■ 滝谷川位置図



■ 流量配分図



■ 標準横断面図



対象雨量	132mm/日
雨量確率	1/20年
流域面積	14.72km ²
計画流量	90m ³ /s
計画水深	3.0m
河床勾配	下流1/245、上流1/220
計画川幅	下流18.6m、上流18.3m
計画余裕高	0.6m
計画天端幅	3.0m



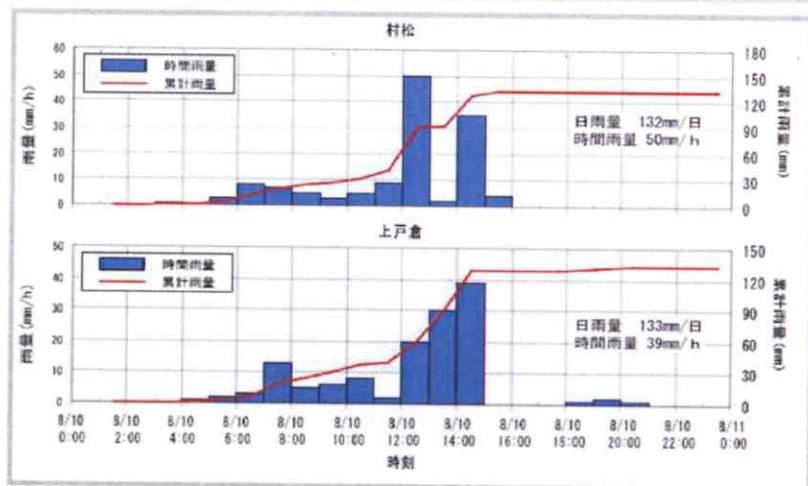
※計画流量は H12 能代川災害復旧助成事業と同等である。

■ 被災状況

雨量状況

平成 17 年 8 月 9 日から 10 日にかけ、新潟県内は前線の影響により大気の不安定な状態が続き豪雨に見舞われました。

滝谷川にほど近い村松観測所では時間最大 50mm を記録、上戸倉観測所でも時間最大 39mm を記録しました。



出水・浸水状況

今回の豪雨により滝谷川流域では河川水位の上昇に伴う越水氾濫が発生し、宅地の床上・床下浸水や水田の湛水、堤防崩落・護岸崩壊などの被害が生じました。

被災市町村名	浸水面積		床上浸水		床下浸水		
	農地	宅地	工場	倉庫	住家	事務所	倉庫
村松町	60ha	0.3ha	1棟	2棟	23戸	2棟	1棟



新潟県土木部 河川管理課

〒950-8570 新潟市新光町 4-1
TEL 025-280-5966 E-mail t0800507@mail.pref.niigata.jp

新潟地域振興局新津支局地域整備部 工務課

〒956-0031 新潟市新津 4524-1 新津総合庁舎 3 階
TEL 0250-24-9687 E-mail t08103h1@mail.pref.niigata.jp